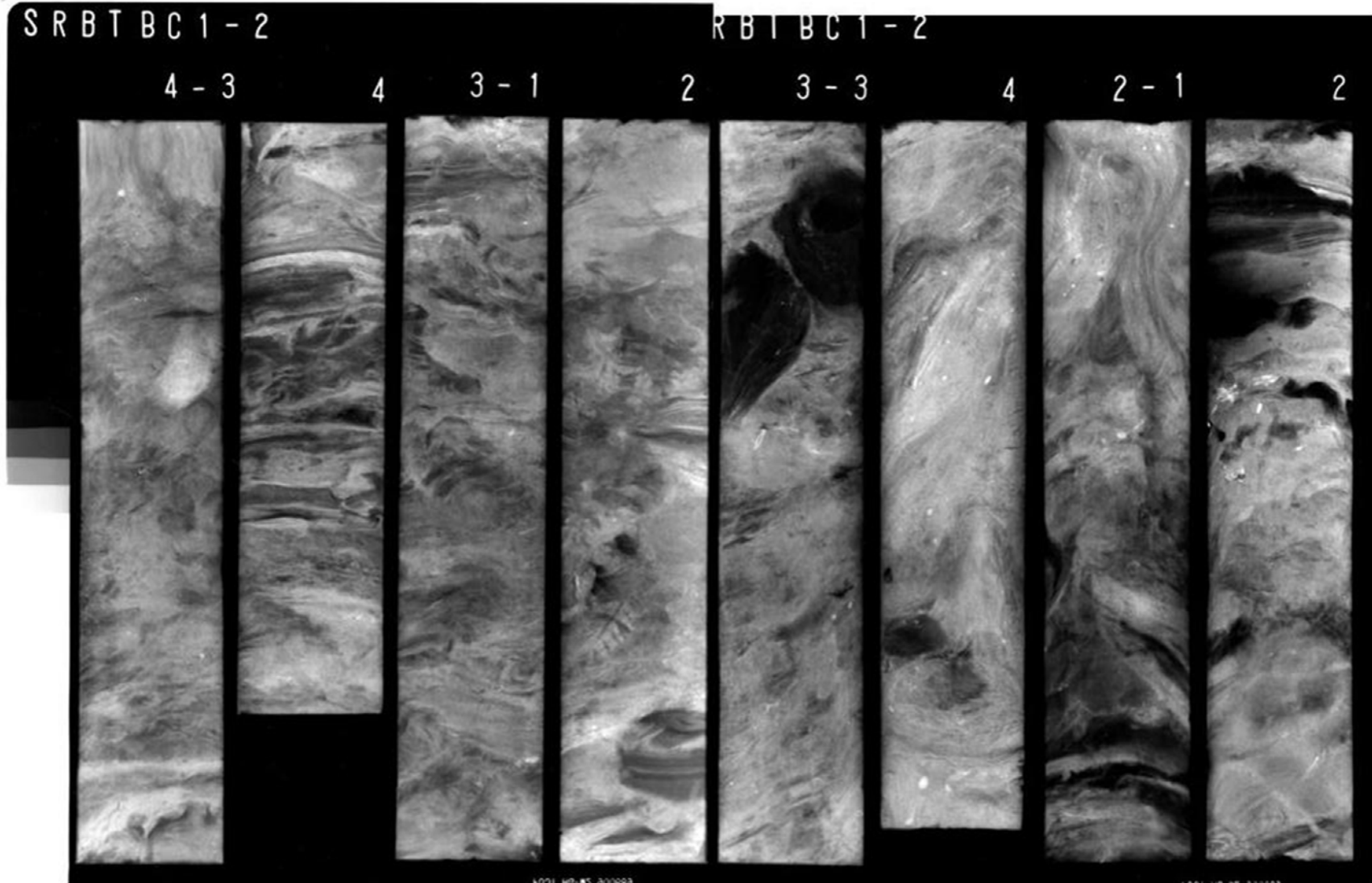
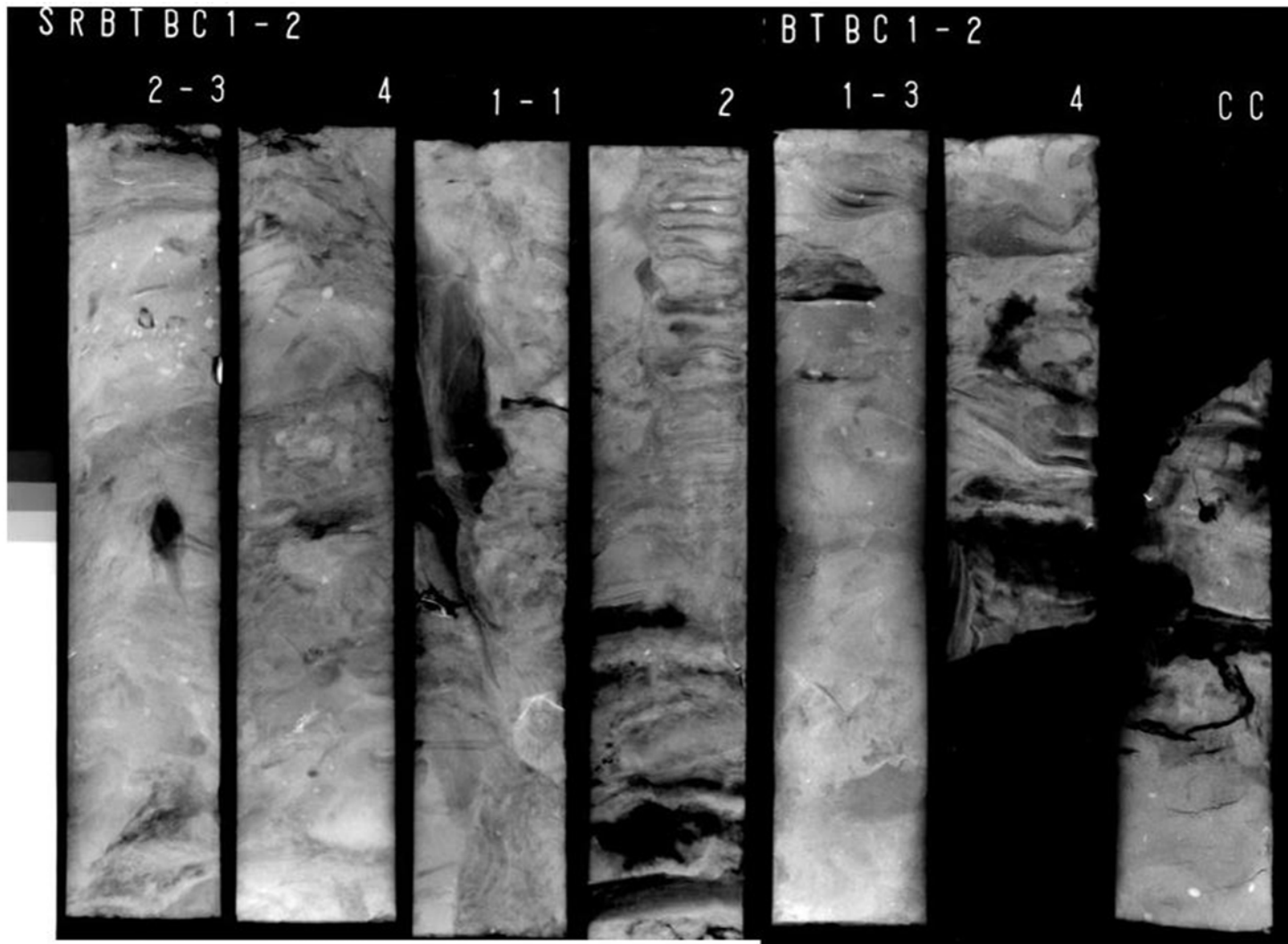


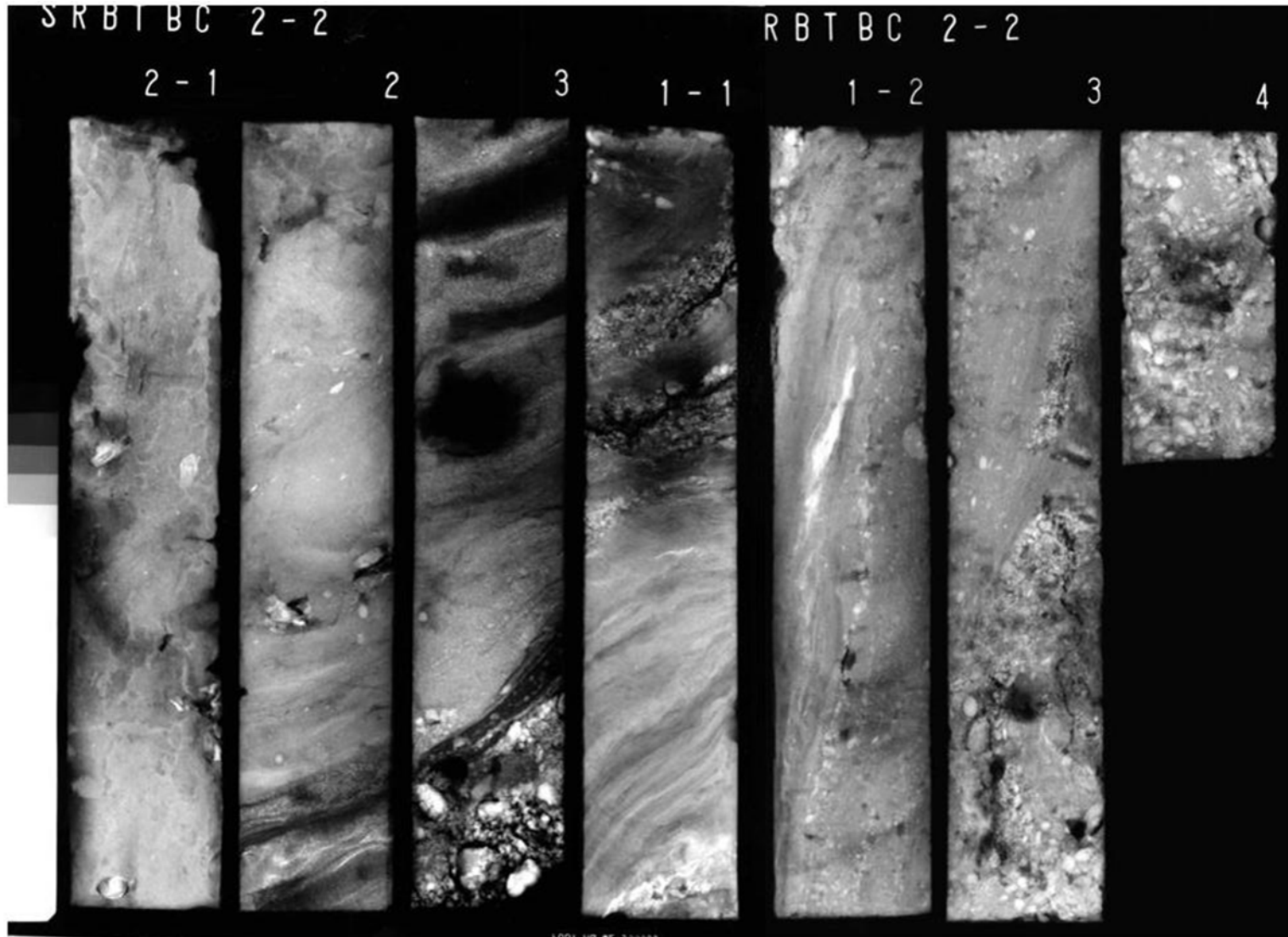
軟エックス線画像 St.1-2 (コア深度 : 0-0.85 m)



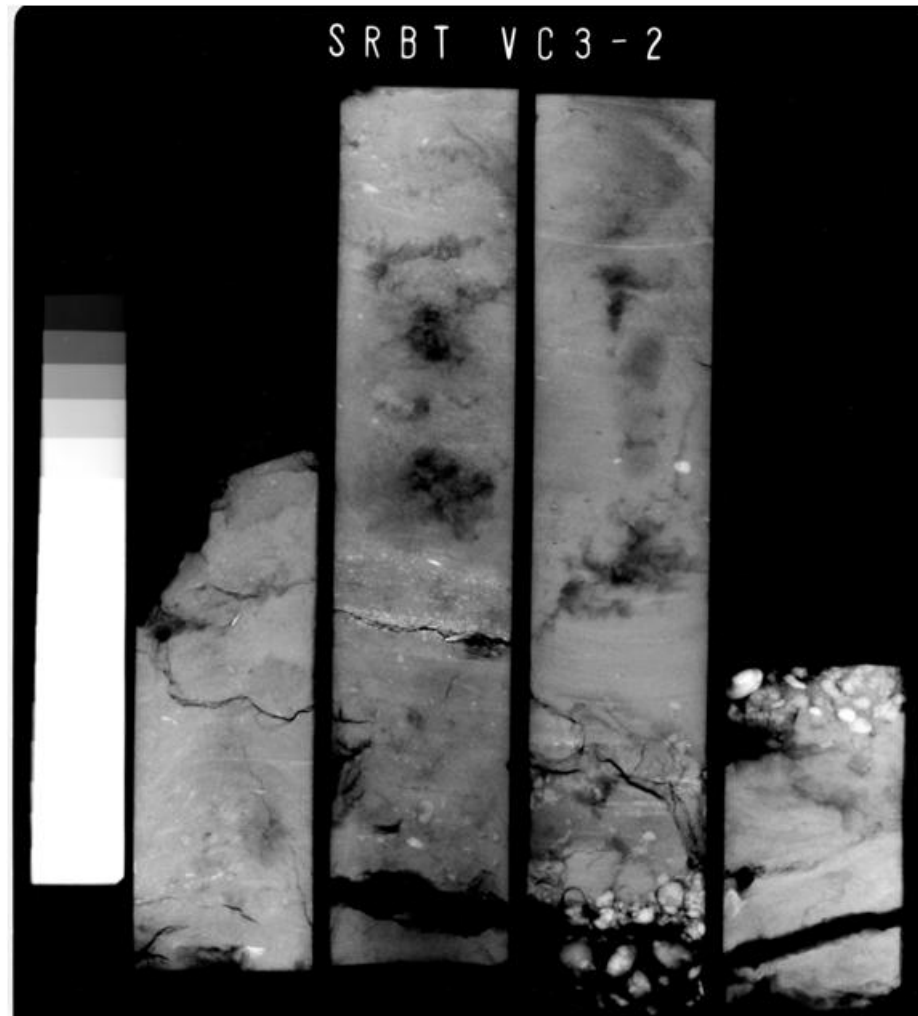
軟エックス線画像 St.1-2 (コア深度 : 0.85-2.85 m)



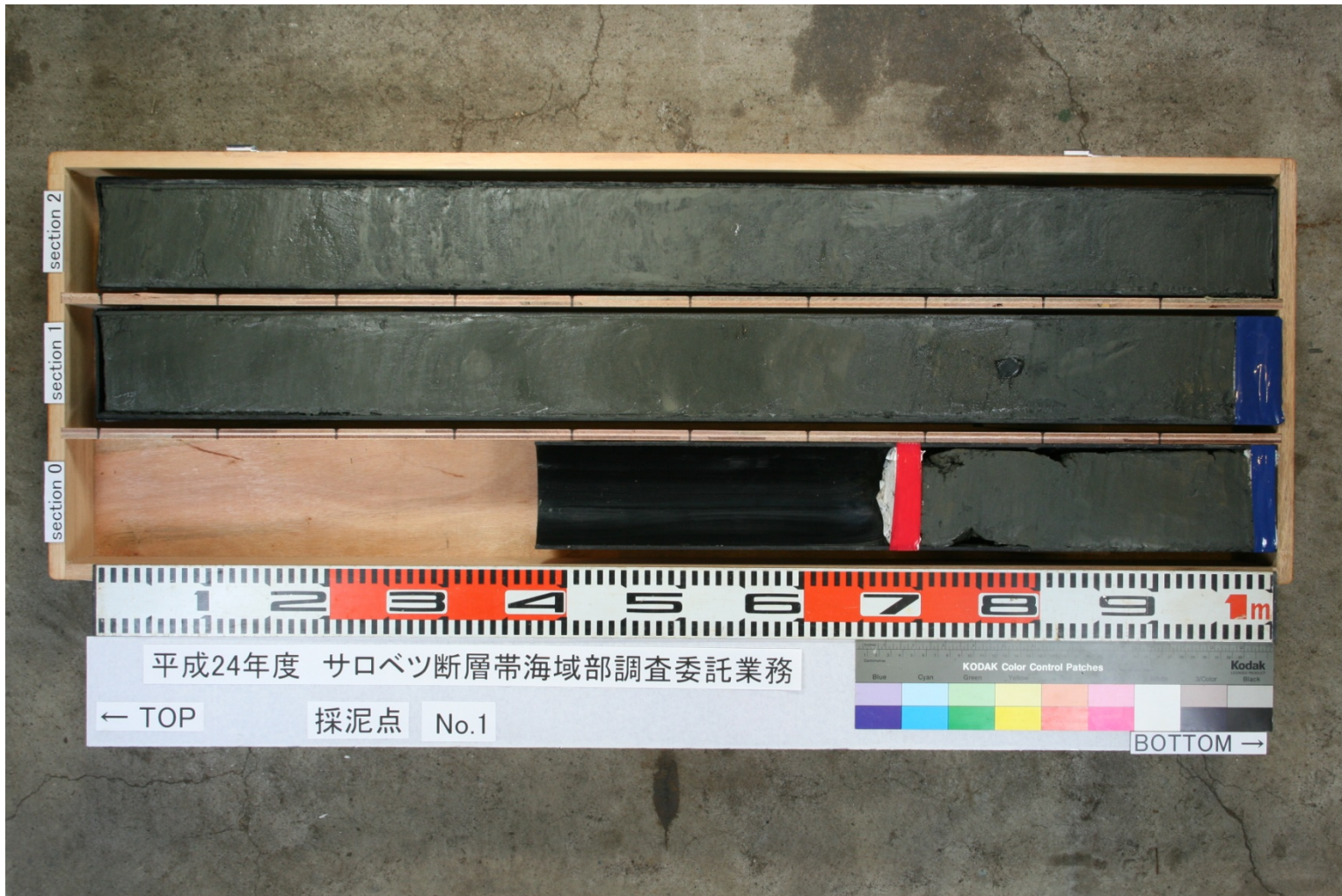
軟エックス線画像 St.1-2 (コア深度 : 2.85-4.46 m)



軟エックス線画像 St.2-2 (コア深度 : 0-1.72 m)



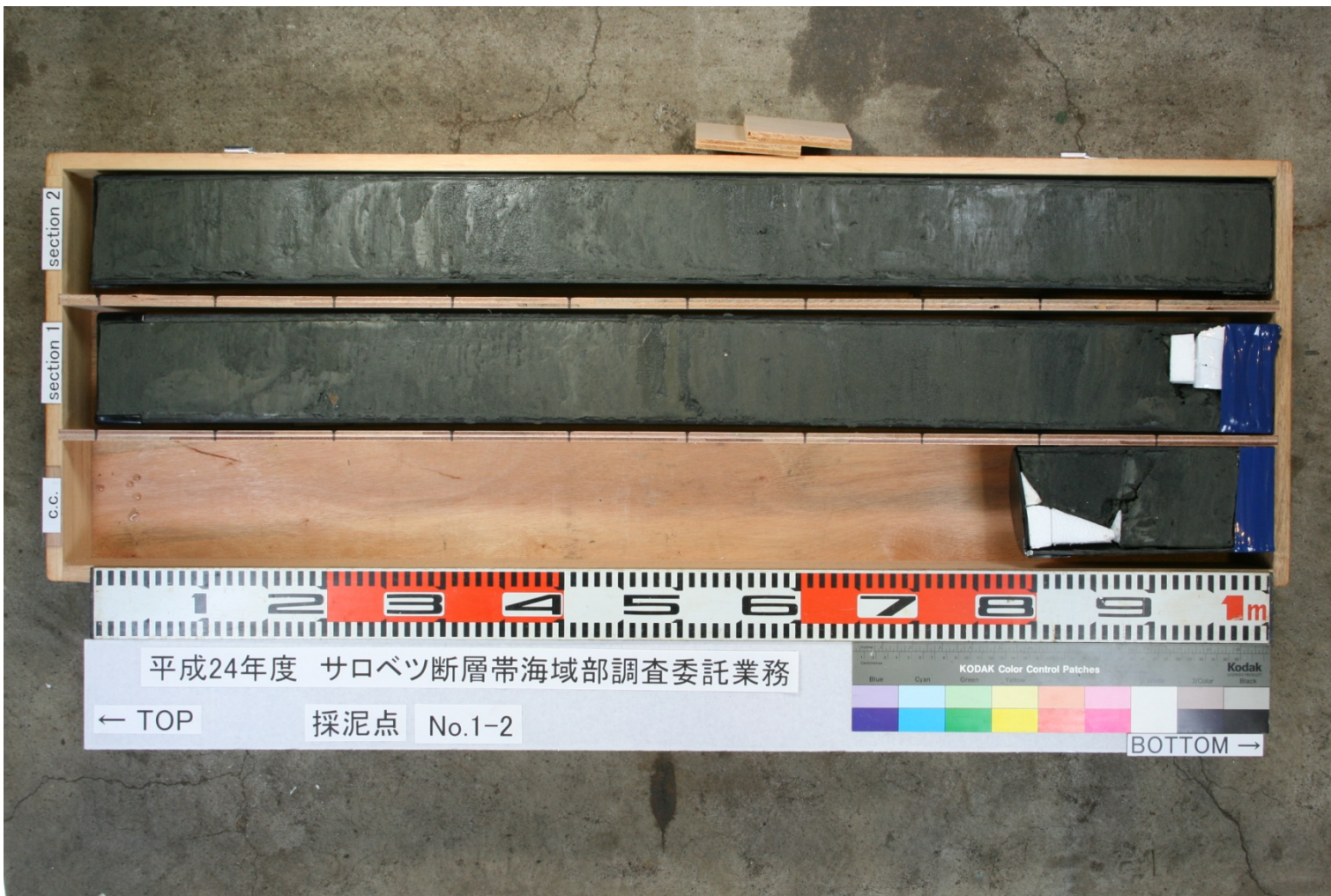
軟エックス線画像 St.3-2 (コア深度 : 0-0.76 m)



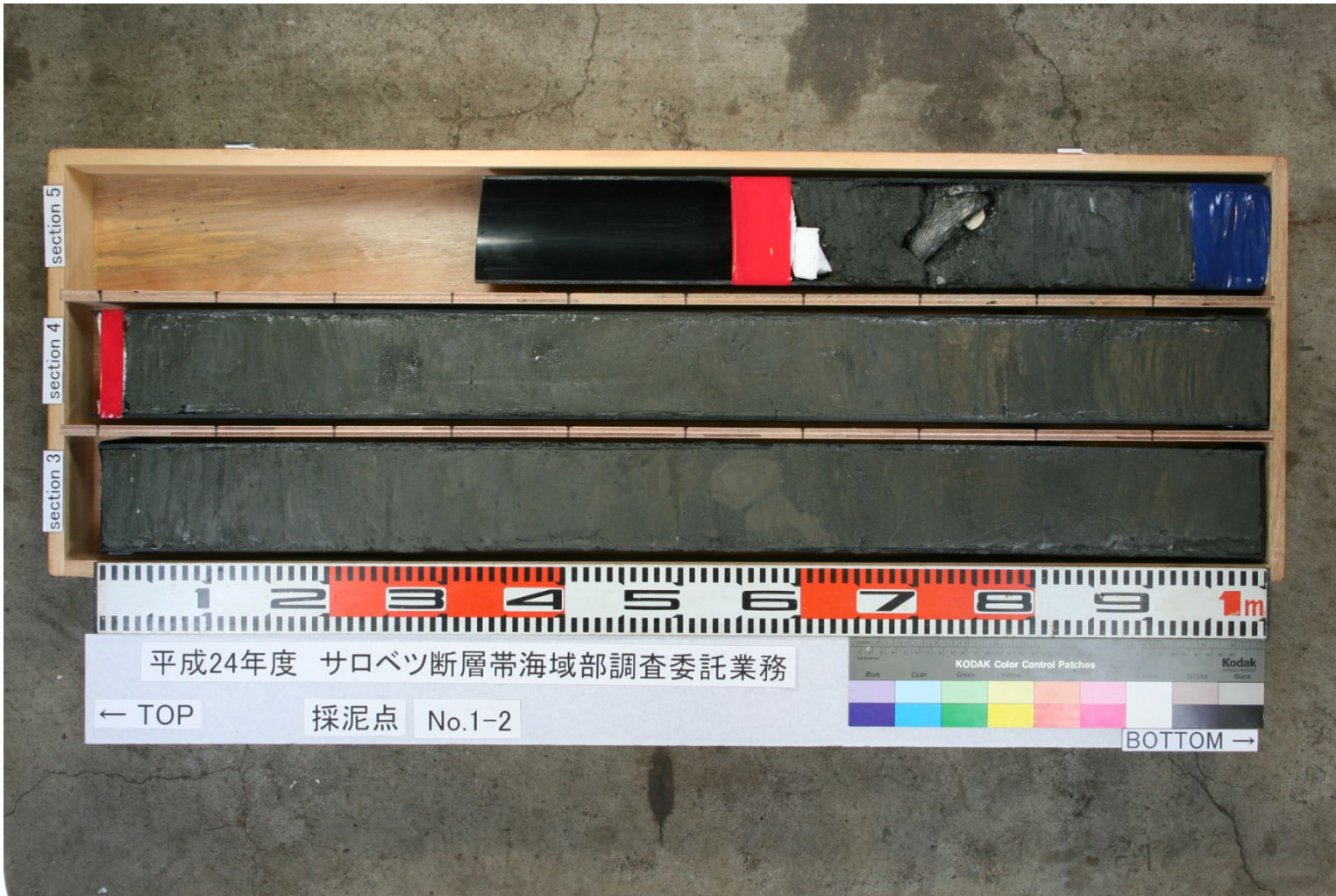
コア写真 No.1_セクション 0-2



コア写真 No.1_セクション 3-4



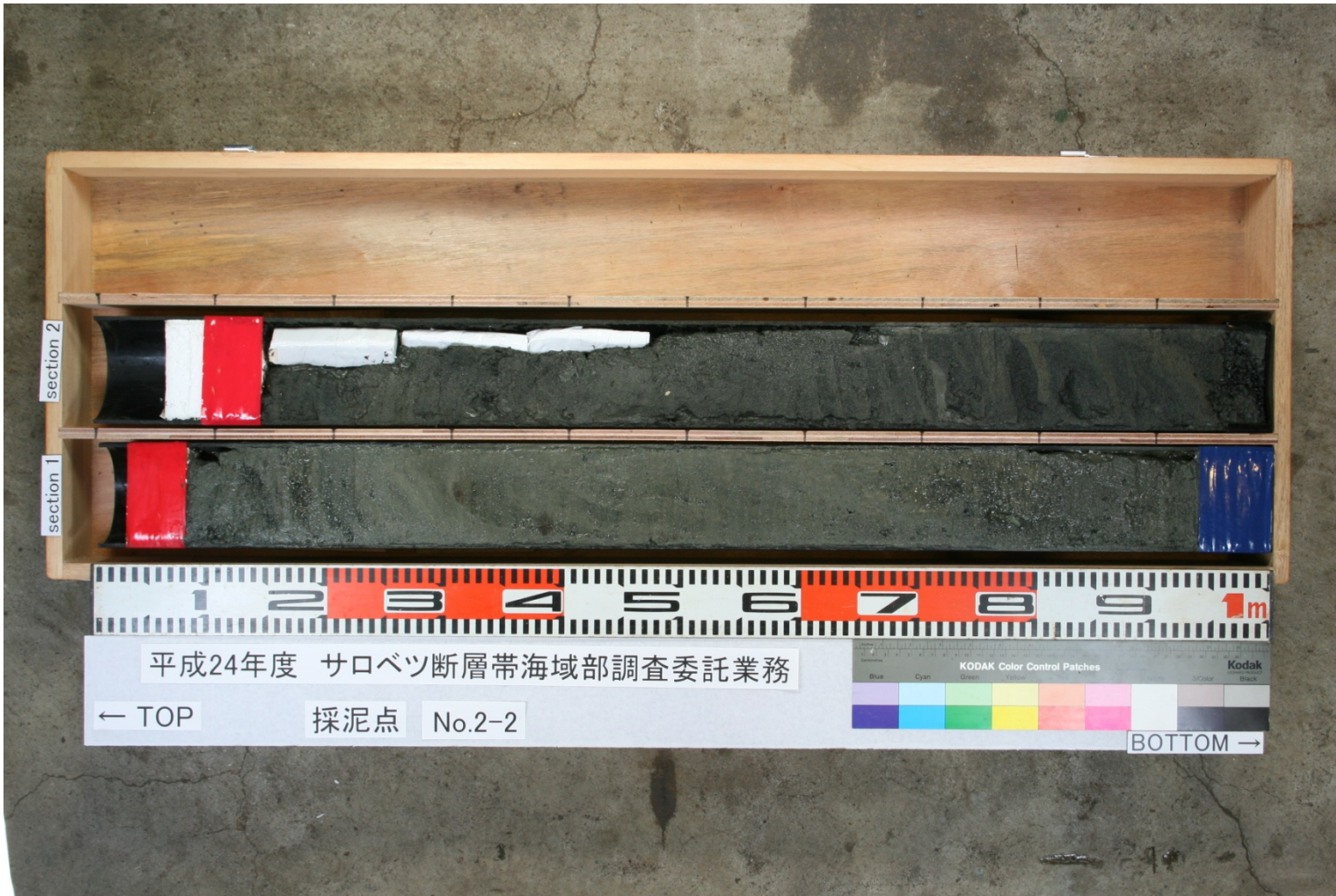
コア写真 No.1-2_セクション 0-2



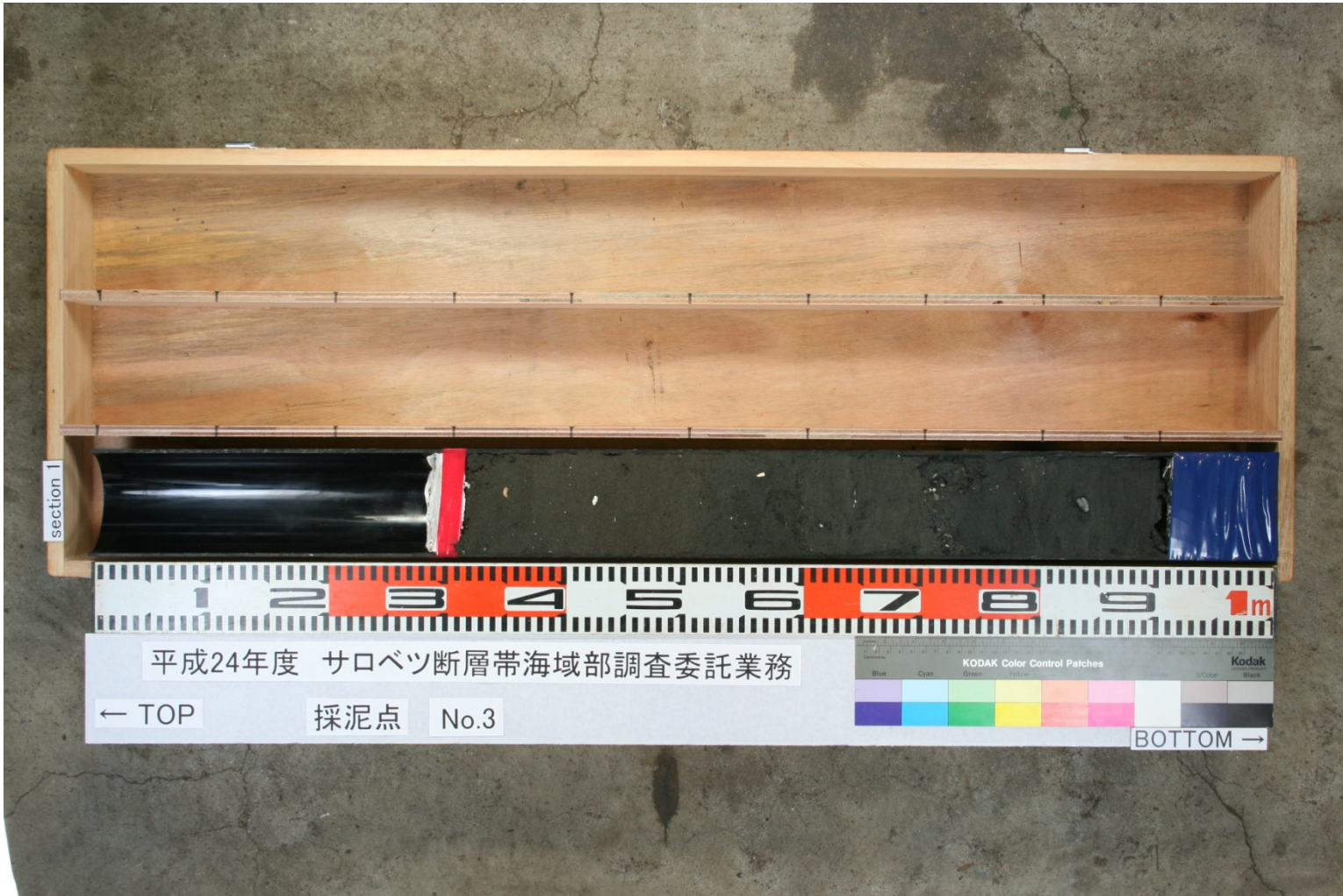
コア写真 No.1-2_セクション 3-4



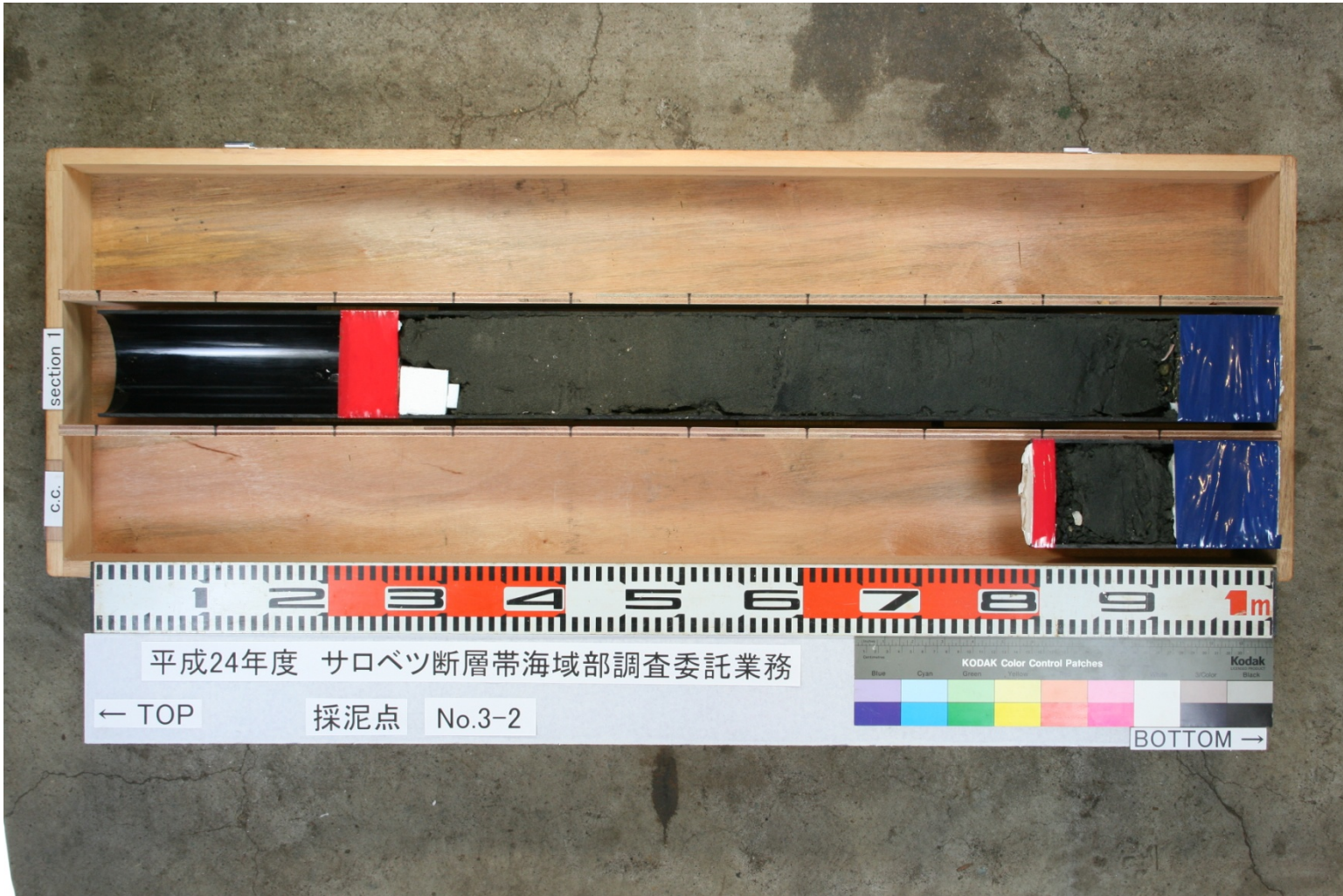
コア写真 No.2



コア写真 No.2-2



コア写真 No.3



コア写真 No.3-2

コア名 : No.1-2

Section No. : 4

記載者 : Arai

(cm)	海底下 深度:cm	スケッチ	岩相・粒度	色調	メモ(構造, 生物擾乱, 固結度, etc)	カラー リーダー	分析試料	写真
0								309
			m.s./silt alt.		各層 (m.s., silt 等) は 数mm ~ 1cm 程度 の薄層で連続性は悪い。 4. 平べったいレキ			S 315
10								
20								
30								
40								
50								
60								
70								
80								
90								
100								

・silt 部分
5G 2/1
(暗灰色)

・m.s. 部分
5G 3/1
(暗緑色)

23-76. m.s. が厚層で互に 10mm 程度に
存在している。

66. 貝殻細片

79. 貝殻細片

コア名 : No. 1-2

Section No. : C.C.

記載者 : Irai

(cm)	海底下 深度:cm	スケッチ	岩相・粒度	色調	メモ(構造, 生物擾乱, 固結度, etc)	カラー リーダー	分析試料	写真
0			m.s.	5G 2/1 (緑色)	0-9. m.s. 貝殻細片が少量混ざる。			319
10			clay	5G 2/1 (暗黄緑色)	9-11 clay 下部の砂粒子が混ざる u. 貝殻片			
20			m.s.	5G 2/1 (暗黄緑色)	11-18. m.s. 上位の m.s. より 細粒			
30								
40								
50								
60								
70								
80								
90								
100								

コア名: No. 2-2

Section No. : 2

記載者 : 向山

(cm)	海底下 深度:cm	スケッチ	岩相・粒度	色調	メモ(構造, 生物擾乱, 固結度, etc)	カラー リーダー	分析試料	写真
0								
10								
20			f.s~v.f.s	7.5Y2/2 7.1-7黒	14-68 細粒~極細砂主体で無層理無構 1mm程の貝殻細片が全体に点在する。			6736
30					32. 貝殻片 35 貝殻片			6737
40								6738
50					49 貝殻(巻貝)			
60								6739
70					65 貝殻片, 67 貝殻片			6740
80			m.s 及び silt~v.f.s の互層	粗粒部 7.5Y2/2	72-73 clayの薄層, 境界は明瞭 73-76 f.s~m.s 76-78 silt~f.s 混在 78-81 m.s			6741
90				細粒部 5Y4/2 ~5Y3/2	81-82 clay~v.f.s 82-85 f.s~m.s 85-95 silt~m.sが混在し層状 に重なるが境界は不明瞭			6742
100	26		granule m.s~c.s 混在		95-100			

コア名：No. 2-2

Section No. : 1

記載者：向山

(cm)	海底下 深度:cm	スケッチ	岩相・粒度	色調	メモ(構造, 生物擾乱, 固結度, etc)	カラー リーダー	分析試料	写真
0								
10	86		f.s~m.s with granule	10Y4/1 灰	8-20 細粒~中粒砂が主体で細礫を伴い 不明瞭な層構造を成している。淘汰は 極めて不良。礫はφ2mm程が多くround			6743
20	78		v.f.s~f.s with silt	7.5Y3/2 オリ-黒	19 シルト~極細粒砂の薄層 20-50 細粒砂と、シルト~極細粒砂の 互層が1~2cm厚で重っている。層理面は 大きく曲がり、垂直に近い傾きの部分も ある。			6744
30				10YR3/1 黒褐	30. 黒褐色のパッチ(有機質か?)			6745
40	116				38. 黒褐色のパッチ(有機質か?)			
50			f.s~m.s					6746
60								6747
70	147			10Y3/2 オリ-黒				
80			m.s~c.s with granule		70-94 中粒砂~細礫が混在し、無構 造。シルト~粘土質のパッチを点在し、 極めて淘汰が悪い。 礫はφ2~10mm程が多く混入し礫形 はsub round~round。礫種は火山岩や 堆積岩由来が認められる。			6748
90				10Y3/2 オリ-黒				6749
100	172							

活断層調査（海上音波探査等）のお知らせ

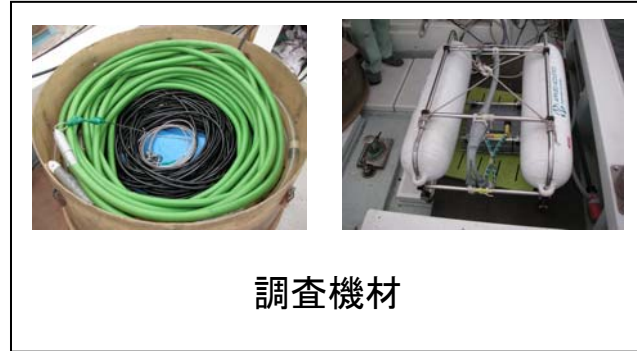
（独）産業技術総合研究所では、地震防災の点から文部科学省が推進する活断層調査の一環で、サロベツ断層帯海域延長部の調査として、海上音波探査を予定しています。
 漁業の操業、船舶の航行などにご迷惑をかけることの無いよう努めますので、ご理解ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】実施機関
 施工会社

独立行政法人 産業技術総合研究所
 担当者 阿部信太郎（TEL：029-861-2728）
 川崎地質（株） TEL：03-5445-2090
 担当者 荒井 良祐（TEL：080-1315-9370）

1. 調査期間 平成 24 年 8 月 20 日 ～ 平成 24 年 9 月 30 日のうち 2 週間程度
 作業時間は日の出～日没まで

調査工程		8月											9月																												
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
テストラン																																									
音波探査 測定																																									
荒天等予備日																																									

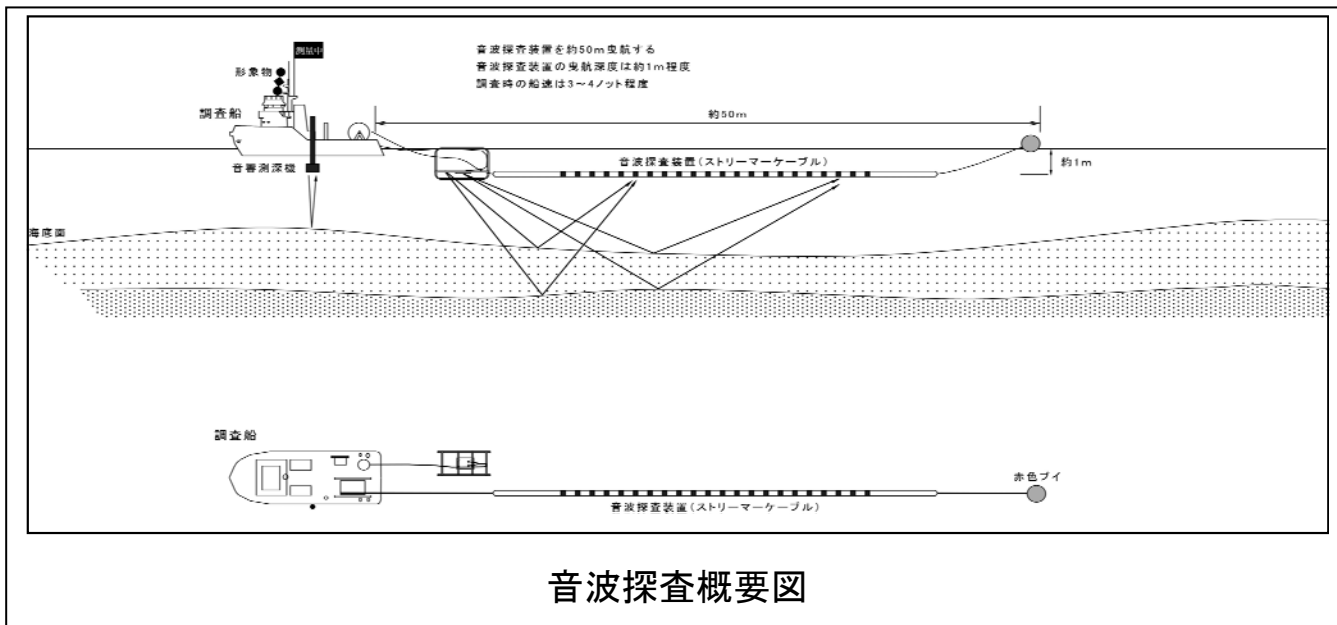


調査機材

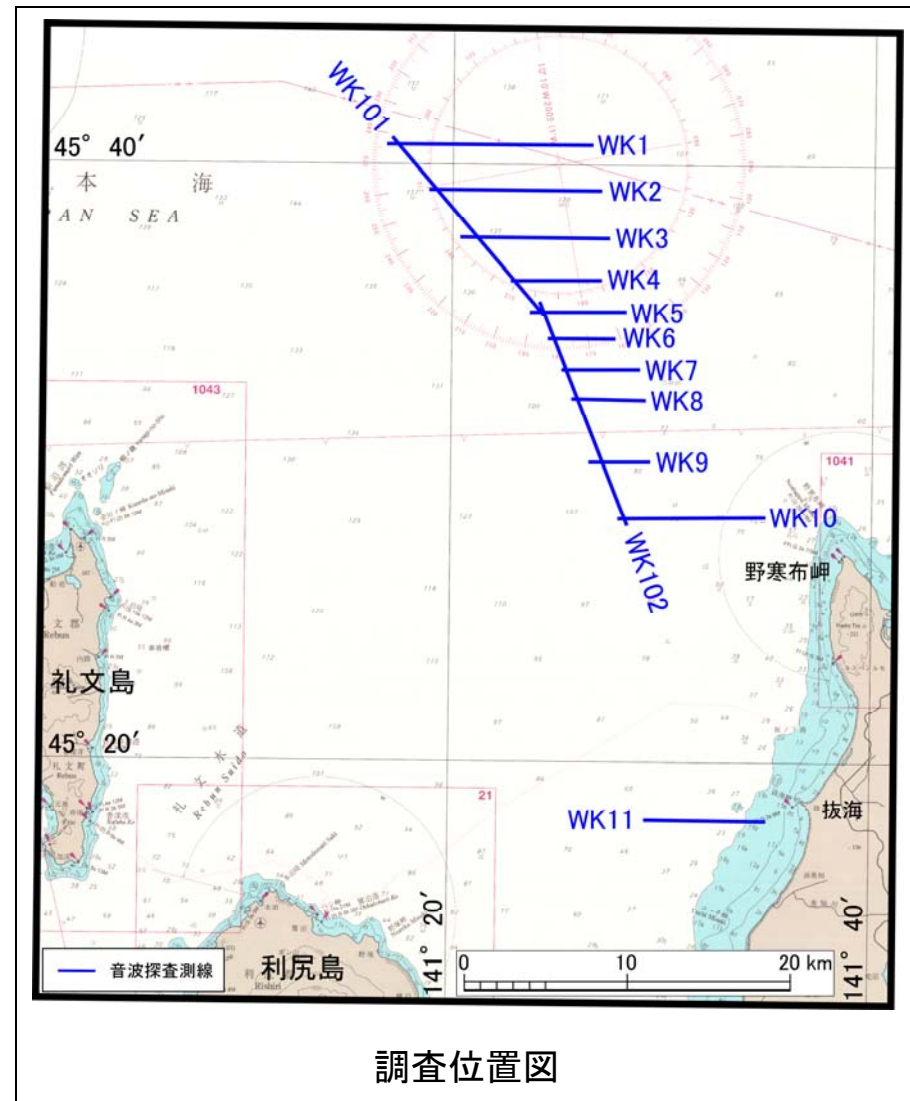
測線名	経緯度	
	西端*1	東端*2
	緯度 経度	緯度 経度
WK1	45° 40.63' 141° 16.78'	45° 40.71' 141° 26.62'
WK2	45° 39.16' 141° 18.71'	45° 39.22' 141° 26.95'
WK3	45° 37.64' 141° 20.20'	45° 37.70' 141° 27.23'
WK4	45° 36.10' 141° 22.75'	45° 36.13' 141° 26.98'
WK5	45° 35.13' 141° 24.09'	45° 35.16' 141° 28.05'
WK6	45° 34.17' 141° 24.55'	45° 34.19' 141° 27.81'
WK7	45° 33.14' 141° 25.22'	45° 33.17' 141° 28.76'
WK8	45° 32.14' 141° 25.99'	45° 32.16' 141° 28.83'
WK9	45° 30.01' 141° 26.80'	45° 30.03' 141° 29.28'
WK10	45° 28.16' 141° 27.93'	45° 28.20' 141° 34.96'
WK11S	45° 18.06' 141° 29.29'	45° 18.10' 141° 35.07'
WK101B	45° 40.68' 141° 17.52'	45° 35.09' 141° 24.47'
WK102B	45° 35.22' 141° 24.38'	45° 28.03' 141° 28.31'

2. 調査海域 稚内市抜海岬からノシャップ岬にかけての沿岸から、ノシャップ岬北西方沖合沖合約 30km にかけての海域。（調査位置図参照）

3. 調査内容 調査船から音波探査装置（ケーブル）を約 50m 曳航し、測線に沿って 3~4 ノットで航行しながら調査を行います。



音波探査概要図



調査位置図

*1: WK101B測線及びWK102B測線は北西端の座標を示す
 *2: WK101B測線及びWK102B測線は南東端の座標を示す